

ターンテーブルアキュライザーの導入(8)

—総合試聴—

1. 始めに

インフラノイズ社から、ターンテーブルアキュライザーTACU-1が発売され、試聴を行ってきました。また、ThorensTD124の導入や新たに復刻されたWesternの300Bを購入していますので、これらの試聴も行うため、JBL4350A駆動用の不調アンプの点検をかねてオーディオ仲間のST氏にお越しいただき、総合的に試聴していただきました。

2. ターンテーブルアキュライザーTACU-1 その他の試聴

現在TACU-1を使用するアナログプレイヤーとそれぞれの最新の状態です。Grrad401は今回使用していません。

ThorensTD124は下記で報告しています。

[アナログプレイヤーの比較試聴\(18\)](#)

LINN LP-12 下記で報告しています。

[LINN LP-12の再構成\(32\)](#)

[LINN LP-12の再構成\(34\)](#)

ターンテーブルアキュライザーTACU-1の導入経過については、TACU-1の導入(1)で報告しており、前報(7)まで試聴を行ってきました。

ThorensTD124の導入経過については[ThorensTD124導入シリーズ](#)で報告しています。

Western 300Bの導入については、[オーディオセッション in Osaka 2021 報告\(2021.11.13\)](#)で報告していますし、下記サイトにも情報があり、新設ラインでの製造からの入荷2ロット目を購入しています。

<https://av.watch.impress.co.jp/docs/news/1362016.html>

3. ターンテーブルアキュライザーTACU-1 他の試聴結果

まず、最初のTACU-1の効果をThorensTD124の試聴を兼ねてThorensTD124で実施していききました。

音源は手持ちのアナログ盤とST氏にご持参いただいたものです。ZANDEN Model 120の設定は【 】内に記載していますが、AMレコードについては、ZANDENのリストにありませんでしたので、仮に選択しています。

ドイツグラモフォン MG8333/4

ニコロ・パガニーニ 24の奇想曲 【TELDEC、逆相、High】

サルヴァトーレ・アッカード (Vn)

標準として使用しているスタビライザーとの比較で、アッカードのボウイングのディテールの再現など、ST氏もすぐに効果を認めていただきました。

AM レコード GEM-1001/2

カーペンターズ

【Columbia、逆相、High】

TACU-1 有無で比較をしていきましたが、TACU-1 有で Sing a song では、ST氏はカレンとバックコーラスの子供の声がナチュラルであるとのこと感想でした。子供の声がよく協和し、子供の年齢までも分かるような印象です。

AM レコード AMP-28049

ファンタンゴ

【Columbia、逆相、High】

ハーブ・アルバート

TACU-1 有無の比較をしていきましたが、TACU-1 有で全体に喧しさが減ったように感じましたが、ST氏はアルバートのトランペットの迫力が後退するようにも感じるということでした。

PHILIP 45X-104 45 回転盤 【RIAA、正相、High】

ポール・モーリア

TACU-1 有無の比較をしていきましたが、TACU-1 有でピアノとストリングスの質感が向上したとのこと感想でした。ストリングスの分離がよくなったように感じます。

次に音源はカーペンターズとし、LINN LP-12 で TACU-1 有無の比較を行いました。カレンとバックコーラスの声がナチュラルになることは同様でしたが、カートリッジの特性もあって、ThorensTD124 より、さらにソフトで細かいニュアンスが出ているようです。

次に、300B シングルアンプの球の差し替えを行ってみました。ST氏に内部を点検していただいたところ、自己バイアスだということ、そのまま球の差し替えを行いました。先ほどのカーペンターズを LP-12 で聴いてみましたところ、正常に再生でき、交換前よりやや太目の音に感じられましたが、エージングを行いながらじっくり試聴し、別途報告いたします。

また、JBL4350A 駆動用のアンプ不調の原因も調べていただきましたので、入れ替えを行うこととし、別途報告いたします。

4. まとめ

ターンテーブルアキュライザーTACU-1 の効果について確認していただき、

ThorensTD124 の試聴としの音蔵 300B アンプの新たに復刻された Western の 300B の差し替えの確認やアンプ不調の調査をしていただきました。

TACU-1 については 2 個ありますので 1 個をお持ち帰りいただき、ST 氏のシステムで聴いていただくこととしました。

以上